

X 軸 ス イ ー パ ー

- 磁界強度依存性のある物理現象の実験に最適です。
- HALL素子を用いて、磁界強度に比例した直流電圧を発生します。
- 電磁石などの磁界発生空間にセンサーを固定し、パネル操作によって、実験目的に合った出力が得られます。
- 出力は、X-Y記録計、オシロスコープなどのX軸駆動信号になります。



◆ 特 徴 ◆

- ◇ 再現性・・・SIMENS社製ホール素子SBV 604を使用し、～1 TESLAの範囲において高い再現性を持っています。
- ◇ 安定性・・・高性能の増幅器および回路電源の採用で、安定な計測出力が得られます。
- ◇ 直線性・・・0～1 TESLAに対し直線性誤差は1%以内です。
- ◇ 測定値較正・核磁気共鳴により較正精度は高く保たれています。
- ◇ 測定値表示・最小表示0.1 mTで磁界強度の測定器として使用できます。
- ◇ 漏洩磁界の測定・均一性の悪い磁界でも計測可能です。

構 成 品

1	E F X - 1 0 型 本 体	・・・	1
2	付 属 セ ン サ ー	・・・・・・・・	1
3	A C コ ー ド	・・・・・・・・	1
4	取 扱 説 明 書、試 験 成 績 書	・・・	1



株式会社 **エコー電子** 〒353-0007 埼玉県志木市柏町4-8-41
Echo Electronics Co., Ltd. TEL (048)475-0771(代)

http://echo-denshi.co.jp
E-mail info@echo-denshi.co.jp

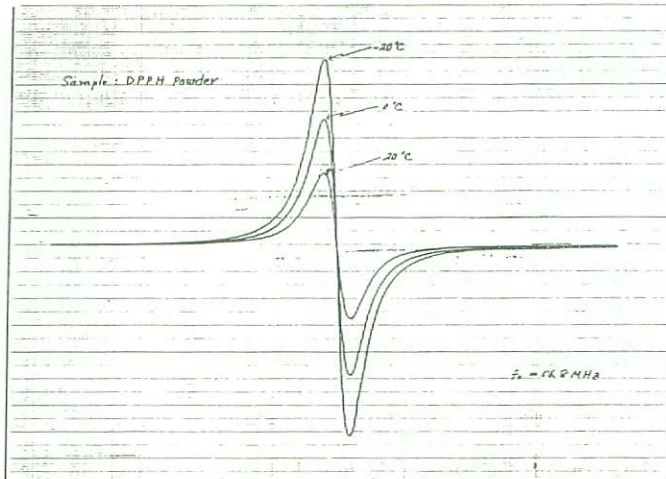
FAX (048)475-1295

EFX-10型 使用例

低磁場領域におけるDPPH
の温度依存性の測定例

感 度 : 1 mT/V

0点磁界強度 : 2 mT



《 性 能 》

測 定 範 囲
出 力 電 圧
0 点 設 定 範 囲

感 度 切 替
感 度 可 変 範 囲
直 線 性 誤 差
所 要 電 源
セ ン サ ー 寸 法
外 形 寸 法
重 量

0 ~ 1 TESLA

0 ~ 10 V

0 ~ 1 TESLA

(上記の磁界強度の任意の点を0電圧に
設定できます。)

1, 10, 100 mT/V

上記値の1 ~ 10倍

1% 以内

AC 100 V ± 10% 50/60 Hz ~ 1 A

3 mm × 1 mm (先端部) 5 φ 2 mケーブル付

180 mm (W) × 90 mm (H) × 210 mm (D)

約5 Kg

◆ 磁界強度測定器としての使い方 ◆

磁界強度表示用のデジタルパネルメータは、磁界強度の存在しない空間にセンサーを置いて [OFFSET ADJ.] つまみで、0点を合わせることにより、感度調整や、0点の調整に関係なく磁界強度の測定器になります。



株式会社 **エコー電子** 〒353-0007 埼玉県志木市柏町4-8-41

Echo Electronics Co., Ltd.

<http://echo-denshi.co.jp>

E-mail info@echo-denshi.co.jp

TEL (048)475-0771(代)
FAX (048)475-1295